御津南部小学校 校長室だより 令和6年8月19日 No.17











## 子どもたちが元気に参加しました



夏休みに入ってすぐの、7月22日(月)~25日(木)の4日間、サマースクール(3年生以 上)を実施しました。暑い中でしたが、多くの子どもたちが元気に参加しました。

今年のサマースクールは、自主学習を行う「学習の部」、習字、裁縫、リコーダー、ポスタ 一制作などを行う「活動の部」に加え、新たに、泳力の向上を目指した「水泳の部」を開設し ました。どの部に参加した子どもたちも、自分で目標をもって、一生懸命に取り組んでいま した。また、自主学習には、大学生のお姉さんも、お手伝いに来てくださいました。夏休み のはじめに、こうした機会に参加することは、長い夏休みをだらだら過ごさないための学 習習慣をつくるためにも意味があると考えます。







また、水泳指導では、苦手だった子が、泳ぎのコツをつかみ、泳力を伸ばしていく姿があ りました。子どもたちの笑顔を見ることができ、指導していた先生もうれしそうでした。 (残念ながら、1日だけ、熱中症指数が上がり、安全を考え、中止とさせていただきました。)







この夏休みサマースクールについては、熱中症対策をはじめいくつかの課題はあります が、より安全で、よりよい方法を探っていきたいと考えています。

## 夏休砂境川あどる週間の意

7月19日(金)、1学期の終業式が行われました。終業式では、2年の森下和奏さん、4年の藤原瑠花さん、6年の新美結菜さんの3人が1学期を振り返って頑張ったことを発表してくれました。

和奏さんは、1年生との学校探検と算数の学習をがんばった話をしました。1年生との学校探検では、2年生として、1年生にやさしくしようと思って接し、1年生の子の楽しそうな様子を見て、自分もうれしくなったというお話でした。また、算数の学習では、計算でノートの書き方を工夫して練習を続けたら、問題が簡単に解けるようになり、勉強に自信がもてて、他の教科ももっとがんばりたいという気持ちになったようです。

瑠花さんの発表は、心配だった運動会のリレーで、練習での努力や本番での気持ちの持ち 方で力を出し切ったお話でした。リレーで抜かれないか、バトンパスで失敗しないか不安 でしたが、失敗を恐れず練習を重ねたことと、「がんばれ」「がんばって」という応援席から 聞こえた家族や仲間のからのエールで、いつも以上の力を出すことができました。一緒に 練習した友だちや力を与えてくれた家族や仲間に感謝を伝えたいと強く思ったようです。

結菜さんは、がんばったことを2つ話しました。1つは、運動会での応援団に挑戦し、団長としてがんばったこと。前に出るのが苦手でしたが、チャンスを生かそうと思い、必死に取り組みました。うまくいかなかったり、悔しい思いをしたりしましたが、本番間近になって、心のスイッチを入れ直して、強い気持ちをもってやり切り、最高の思い出をつくることができました。2つ目は、苦手なプールの授業で、友だちの励ましやアドバイスによって前向きに取り組めたことを話しました。2学期も、目標を立てて挑戦していきたいという思いと、最高学年らしく成長していきたいと話をしめくくりました。

3人とも堂々とした素晴らしい発表でした。暑い中の式でしたが、全員が最後まで、しっかりと話を聞くことができました。



8月8日午後4時42分頃、宮崎県沖の日向 灘を震源とする地震が起き、宮崎県日南市で最 大震度6弱を観測しました。この地震で、気象庁 は初めて「南海トラフ地震臨時情報」を発表し ました。発表時の学校の対応については、学校 HPに掲載の「災害時について」に沿った対応と なります。よろしくお願いいたします。 夏休みが始まって、あっという間 に1か月が過ぎました。どんな夏休 みを過ごしていますか。

「チャレンジ」する夏休み、「じまん」できる夏休みにすることは、できそうですか。まだまだ夏休みは10日以上あります。今日から「やってみよう」「続けてみよう」「やり遂げてみよう」と計画を立てれば、いろんなことができます。

次にみんなが学校に来るのは、9 月2日です。みなさんに、元気な顔で会えること楽しみにしています。 交通事故や熱中症には要注意、「自 分の命は自分で守る」のですよ。

